

1990年

1. 学術論文

- ・ 田島和雄,徳留信寛,宗像恒次,日山興彦,津金昌一郎, 田中英夫,富永祐民(1990):全国医療機関の AIDS への対応,及び医療機関職員の AIDS 問題に対する認識.AIDS Journal 3(1):59-72.
- ・ 宗像恒次(1990):精神障害者に対する医療と福祉の統合.精神科 Mook26:13-28.
- ・ 中山和宏,朝倉隆司,園田恭一,宗像恒次(1990):代替医療の利用と健康習慣の関連及びその背景.保健医療社会学論集 1:50-61.
- ・ 宗像恒次(1990):患者への行動科学的アプローチ.歯科ジャーナル 32(4),10-20.
- ・ 権谷淳二,栗田広,宗像恒次(1990):精神薄弱関係施設職員の精神健康とその社会的背景.精神保健研究 36:113-12
- ・ 中川薫,宗像恒次,相磯富士雄,石川俊男,川野雅資,諏訪茂樹(1990):精神健康の因子構造と心理社会的影響要因に関する研究.日本保健医療行動科学会年報 5:168-184.
- ・ 宗像恒次(1990):がん告知の研究の国際的動向と課題.日本保健医療行動科学会年報 5:242-255.

2. その他の論文

- ・ Munakata,T(1990):AIDS patient makes appeal for tolerance. Health & Development 79:5.
- ・ 宗像恒次(1990):医師-患者関係の変化とその社会背景.医療'90 6(7):30-32.
- ・ 宗像恒次,中川薫(1990):インフォームド・コンセント.クインテッセンス 9:26-30.
- ・ 宗像恒次(1990):働く女性のメンタルヘルス.心の健康 412:4-11.
- ・ 宗像恒次(1990):医湊におけるカウンセリングの必要性.臨床栄養 77(3):270-276.
- ・ 宗像恒次(1990):海外ビジネスマンとその妻のストレスとメンタルヘルス.海外医療 7:64-66.
- ・ 宗像恒次(1990):患者の行動科学-患者と医療者の関係.Medical Risk Management38:12-15.
- ・ 宗像恒次(1990):海外駐在員家族のメンタルヘルス.心の健康 415:13-19.
- ・ Munakata,T. et al.(1990): Report of the Second Meeting Steering Committee on Behavioral Research. Global Programme on AIDS.World Health Organization.
- ・ 田島和雄,徳留信寛,日山興彦,津金昌一郎,宗像恒次,実川 渉(1990):病院外来患者,及び一般住民のエイズに対する認識度と対処行動の実態.厚生科学 HIV 疫学研究班報告書,pp.111-118.
- ・ 宗像恒次(1990):エイズに関する知識と態度と行動に関する国際協力調査.厚生科学 HIV 疫学研究班報告書,pp.133-136.
- ・ 宗像恒次(1990):海外在留邦人のメンタルヘルスに関する調査報告.厚生科学研究報告書,pp.1-61.
- ・ 宗像恒次(1990):地域住民の心の健康についての縦断的調査研究報告.厚生科学研究報告書, pp.1-48
- ・ 宗像恒次(1990):保健指導における行動科学的アプローチ.健康体づくり事業団健康指導事業に関する研究報告書,pp.5-11.
- ・ 宗像恒次(1990):市民の精神障害(者)に対する態度と精神衛生対策への意見に関する調査報告書.精神保健研究所特別研究・心の健康についた下の国民意識に関する調査研究報告書.

3. 著書

- ・ 宗像恒次(1990):「新版・行動科学からみた健康と病気」.メジカルフレンド社,東京,pp.1-399.
- ・ 宗像恒次(1990):「医療行動科学」(編)河野友信「医療学-一人間中心の医療をめざして」,朝倉書店,東京,pp.50-57.
- ・ 宗像恒次,他(1990):「HIV とカウンセリング」.日本公衆衛生協会,東京,pp.1-123;
- ・ 千葉康則,福間誠吾,宗像恒次,鈴木正成(1990):「いままでの健康法では健康になれない-働きざかりの自己管理学」.五月書房,東京,pp.1-220.
- ・ 千葉康則,福間誠,宗像恒次,鈴木正成:「働きざかりの自己管理学いままでの「健康法」では健康になれない」.五月書房,12-220,1990.

- ・ 宗像恒次,稲岡文昭,高橋徹,川野雅資,土居健朗:「燃え尽き症候群－医師・看護婦・教師のメンタルヘルス－」.金剛出版,11-201,1988.

4.口頭発表

- ・ Munakata, T.(1990.7):Changing care delivery for the mental ill in contemporary Japan. The XII World Congress of Sociology, Madrid.
- ・ 宗像恒次(1990.7):働く女性のメンタルヘルス.第379回産業精神衛生研究会,東京.
- ・ 宗像恒次(1990.10):海外ビジネスマンとその妻のストレスとメンタルヘルス.第6回日本精神衛生学会大会,東京.
- ・ 宗像恒次(1990.11):疾病のグローバル化とストレス－AIDS問題.第6回日本健康科学学会大会,東京.
- ・ 宗像恒次(1990.11):心の身体に及ぼす影響.第6回日本健康科学学会大会,東京.
- ・ 宗像恒次(1990.12):医療従事者のストレスと対策.第14回いわき心身医学懇談会,福島県いわき市.
- ・ 宗像恒次,他(1990):現代日本人の健康行動を支える心理社会的要因分析.第49回日本公衆衛生学会大会,徳島.

5.その他

- ・ 宗像恒次,橋本信也(1990):医師・患者関係の心理.日本医師会雑誌 103:485-498.

宗像恒次(1990):しのびよるエイズ感染.筑波大学新聞 130:5.